

新しい体制のもと、会員の皆様と新しい取組みを

公益社団法人 東京屋外広告協会

会長 石井卓爾



先般、6月18日に開催いたしました第87回定期総会において、平成26年度決算ならびに任期満了に伴う役員を選任が満場一致で皆様にご承認されました。引き続き会長を務めさせていただきます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、ご承知のとおり、近年我が国は急速に進む少子高齢化による労働人口の減少、マーケットの縮小、そしてアジア諸国の台頭による都市間競争の激化、それによる東京の国際競争力低下の懸念など、大きな環境の変化の中にあります。

また、最近では株価が上がり、円安が進み、“爆買い”という言葉がはやるほど外国人観光客が数多く訪れ昨年は1300万人を超え、本年6月は既に900万人を超えております。このように一見、景気が良くなったように見えますが、一般的にはまだ実感できないのが、現状だと思ひます。

一方で、来年の伊勢志摩サミット開催が決まり、今年から来年にかけて、ますます官民ともに国際交流が活発に繰り広げられることが予想されます。その先の2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、東京だけでなく周辺各都市も含めて、ハード面はもとより、ボランティアによる案内などを始めソフト面の整備が活発になっております。さらにテレビ、新聞そしてインターネットなどではオリンピックの話題が日々取り上げられるなど、機運が盛り上がりつつあります。このビッグイベント終了後は関連施設を活用して各種イベントが実施されるなど、オリンピック効果として様々な場面に生かされていくことが元気な日本に繋がっていくのではないかと存じます。

本年度は当協会にとりましても節目の年を迎えていると存じます。東京屋外広告協会は新しい体制のもと、この追い風を生かしながら、会員の皆様と共に企業活動が一層活性化し、さらに新しい取組みを始めることができればと思うところがございます。皆様におかれましても何卒よろしくお願ひ申し上げます。

(東京商工会議所副会頭・三和電気工業株式会社社長)

あなたの未来を、カタチに。



株式会社フジサワ・コーポレーション

藤澤工業株式会社 株式会社ローヤルカラー 株式会社サワダ

<http://www.fujisawa-corp.co.jp>

本社 〒171-0051 東京都豊島区長崎1丁目10番地8号
コマーシャル・イメージング事業部 TEL 03-3973-1641 / FAX 03-3973-2517

新役員決まる ～第87回定期総会、臨時理事会開催～



6月18日、東京屋外広告協会の第87回定期総会がLEVEL XXI（レベル21 東京會館：アーバンネット大手町ビル）で開催されました。

開会に当たり、石井会長より「2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向けて日本が元気になる施策が求められている。この機会を活かし会員の皆様と共に企業活動が一層活性化し、さらに新しい取り組みを始めることができれば」との挨拶がありました。

今総会は平成26年度決算、任期満了に伴う役員の選任及び退任などが主な議題となりました。平成26年度の決算は東京屋外広告コンクール実施年であることから経常収益、経常費用など前年度より増となりましたが、公益法人として公益目的事業の費用が50%以上の71.1%となっており平成26年度の事業および決算が適正に行われたことなどが報告され満場一致で承認されました。（6～7頁参照）

続いて、任期満了に伴う役員の選任及び退任について審議が行われました。理事は25名、本年は任期4年の監事も改選の年となっており、監事は3名が選任されました（3頁参照）。報告事項は平成26年度事業報告として第9回東京屋外広告コンクールの実施、セミナーの開催、車体利用広告デザイン審査状況（歴代3位の382件）等について説明があり、その他平成27年度事業計画、収支予算、当協会委員会及び委員就任の委員会体制についても全て了承され、高村副会長より閉会の辞が述べられ総会は終了しました。

総会終了後、新理事による臨時理事会が開催され会長、副会長、常任理事の選任を行いました。石井会長、滝副会長、高村副会長は引き続き就任し、常任理事は新たに稲川一理事、福山達雄理事、大塚尚司理事が選任され計9名となりました。（3頁参照）引き続き、懇親会が開催され、会員を始め関係機関から約70名が参加し交流を深めました。

委員会体制も決まる

車体利用広告等デザイン審査委員会 廣邊委員長退任、後任は福山副委員長
事業委員会は正盛委員長から大塚委員長に

6月の定期総会に先立ち、5月15日に平成27年度第1回理事会が丸の内二丁目ビル会議室にて開催され、総会に上程する議案をはじめ委員会について審議しました。長年、車体利用広告等デザイン審査委員会委員長を務められた廣邊裕二相談役（東京ネオン相談役）が退任、新たに福山達雄理事（日広通信社社長）が選任されました。また事業委員会は正盛和彦委員長（オリコム会長）から、大塚尚司委員長（オリコム社長）に交代が決まるなど、新しい委員会体制が総会で報告されました。（下記参照）

委員会委員長一覧

◎は新委員長（敬称略・順不同）

委員会	役職	氏名	社名	役職
総務委員会	委員長	間宮 泰三	協立広告株式会社	会長
広報委員会	委員長	滝 久雄	株式会社 NKB	会長
広報委員会編集小委員会	編集小委員長	稲川 一	株式会社文宣	社長
広告物振興委員会	委員長	小野寺忠之	株式会社春光社	会長
◎ 事業委員会	委員長	大塚 尚司	株式会社オリコム	社長
◎ 車体利用広告等デザイン審査委員会	委員長	福山 達雄	株式会社日広通信社	社長
東京屋外広告コンクール実施委員会	委員長	高村 徹	株式会社昭和ネオン	社長

人が通う。心が、かよい合う。

交通メディアのトータルプランニング

Advertising Agency

SHUNKOSHA

株式会社春光社

〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-5 TEL:03-3538-9320 (代) <http://www.shunkosha.co.jp/>

公益社団法人東京屋外広告協会
(平成27年7月1日)

(敬称略・順不同)

	氏名	社(団体)名	役職	備考
会長	石井 卓爾	東京商工会議所	副会頭	三和電気工業株式会社社長
副会長	滝 久雄	株式会社NK B	会長	
副会長	高村 徹	株式会社昭和ネオン	社長	
常任理事	阿部 晋治	株式会社電通	アウト・オブ・ホーム メディア局局長	
常任理事	石原 能郎	株式会社東広	社長	
常任理事	稲川 一	株式会社文宣	社長	
常任理事	小野寺忠之	株式会社春光社	会長	
常任理事	大塚 尚司	株式会社オリコム	社長	新理事
常任理事	神田橋 治	株式会社TOMO E	社長	
常任理事	橋 修	株式会社ジェイアール東日本企画	常務取締役 交通媒体本部長	
常任理事	福山 達雄	株式会社日広通信社	社長	
常任理事	間宮 泰三	協立広告株式会社	会長	
理事	一ノ瀬貴士	東電タウンプランニング株式会社	社長	新理事
理事	上津原庸介	株式会社弘亜社	常務取締役	
理事	小林 末光	学識経験者		
理事	杉本 隆	株式会社アサツー ディ・ケイ	アウト・オブ・ホーム メディア局局長	新理事
理事	関野 茂	株式会社日本スタジオ	社長	新理事
理事	高野 秀夫	東京商工会議所	常務理事	
理事	那波 俊哉	株式会社東急エージェンシー	営業戦略推進本部 OOHビジュアル局専任局長	
理事	仁平 次雄	株式会社日交	社長	
理事	藤田 進	東京ネオン株式会社	代表取締役	
理事	松尾 良太	株式会社博報堂DYメディアパートナーズ	アウト・オブ・ホーム メディア局局長	新理事
理事	武藤虎之介	株式会社広正社	社長	
理事	森川 秀二	リンテック株式会社	取締役執行役員	新理事
理事	川野 恵可	公益社団法人東京屋外広告協会	事務局長	

監事	高橋 源治	株式会社共和企画	社長	
監事	堀井 淳史	公認会計士(株式会社アダムズ)	社長	
監事	中橋 光	株式会社大晃	社長	

**地域コミュニケーションは、
良質なメディアで。**

●電柱広告・交通広告・屋外広告・広告企画

株式会社
東 広

広告代理店

本社 〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22 コンワビル5階
Tel.03(3546)1050(代) Fax.03(3546)1060

町田支社 〒194-0013 東京都町田市原町田3-8-12 網倉ビル3階
Tel.042(728)1235(代) Fax.042(722)6915

埼玉営業所 〒336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門3700
Tel.048(690)4600(代) Fax.048(812)1116

ホームページ <http://www.toko-ad.co.jp>

平成26年度事業報告（抜粋）

【概要】

平成26年度は隔年事業の「第9回東京屋外広告コンクール」を実施しました。応募件数は76件、受賞作品13点となりました。最近の応募件数は横這いか減少傾向となっており、新たな応募を促すことが今後の検討課題となりました。さらに車体利用広告等の申請デザインの中から優れたものを表彰する「東京都都市整備局長奨励賞」を設置し、第1回目は電車、バスの中から各々1作品を東京屋外広告コンクールと併せて表彰しました。

「車体利用広告等デザイン審査」の平成26年度の件数は382件となり、審査を開始して3番目に多い件数となりました。広告宣伝車については東京都が周辺自治体に協力要請し、昨年12月より東京都内を走行する都外ナンバーへのデザイン審査をすることとなりました。

また、昨年「屋外広告調査フォーラム」から『新効果指標』が発表され、その説明会を広告宣伝車の都外ナンバーへのデザイン審査の周知と共に開催するなど広く情報提供を行いました。その他当協会の責務である都市の環境美化や車体利用広告等のデザイン向上を目指し下記のとおり事業を実施しました。

記

◆公益目的事業

1. 第9回東京屋外広告コンクール

隔年で実施している東京屋外広告コンクールは応募件数76件、受賞件数13件。「東京都都市整備局長奨励賞」は平成25年1月～26年12月までの審査対象デザイン838件。電車、バス各1作品を表彰。

- | | |
|-------------------------|---------------------------------|
| (1) 東京屋外広告コンクール実施委員会 | 平成26年9月9日(火) 東商スカイルーム |
| (2) 第9回東京屋外広告コンクール審査委員会 | 平成27年2月3日(火)「会議室A」 |
| (3) 第9回東京屋外広告コンクール表彰式 | 平成27年3月10日(火) 学士會館「202」 参加者130人 |

2. 屋外広告に関する情報の収集および提供「機関紙 TOAA REPORT に掲載」（主な掲載記事）

- | | |
|--|-------------------|
| ①『東京都内を走行する“都外ナンバー”の広告宣伝車へのデザイン審査について』 | 平成27年1月号 |
| ② シリーズ「商業サインを考える」 | 平成26年9月号 平成27年1月号 |
| ③『屋外調査フォーラムが組織強化と指標発表』 | 平成26年9月号 |
| 『進化する渋谷や新宿にある街ナカのデジタルサイネージ』 | 平成27年1月号 他 |

3. 屋外広告に関するセミナー・見学会等の開催

平成26年10月21日(火) 国際会議場(東商ビル7階) 参加者 89名
「広告宣伝車(都外車)へのデザイン自主審査」に関する説明会
東京都都市整備局 都市づくり政策部緑地景観課 屋外広告物担当課長 田村清美氏
「屋外広告調査フォーラムによる『新効果指標』の説明会
屋外広告調査フォーラム 事務局 新川三郎氏(株式会社 ビデオリサーチ)

4. 広告業界普及啓発活動のための「TOAA REPORT」の発行（リニューアルのため9月、27年1月の2回発行）

頻度は年3回/A4サイズ/色 年2回全ページカラー、1回表紙、最終頁のカラーにリニューアル

5. ホームページによる普及啓発活動

アクセス数：訪問者25,424人（ユニーク訪問者22,704人）、ページビュー54,988件

6. 違反広告物等の東京都・市・区との共同除却作業

10月3日～平成27年2月18日 参加企業 (株)大晃、(株)広正社、(株)日広通信社、桜井(株)

◆その他の事業

1. 会員相互のコミュニケーション・交流の促進

- | |
|--|
| (1) 定期総会後の会員懇親会 出席者60人 平成26年6月10日(火)「東商スカイルーム」 |
| (2) 平成27年広告界合同年賀会 参加者1,682人 平成27年1月7日(水) 帝国ホテル本館2階「孔雀の間」 |

2. 業界紙掲載等による広報活動

- | |
|---|
| (1) 展示「第9回クリエイティブトップナウ展」主催 公益財団法人吉田秀雄記念事業財団
平成26年8月10日(土)～11月3日(月) アド・ミュージアム東京 |
| (2) 掲載 |

あらゆるニーズに応えます。

都営交通広告会

お問い合わせは

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-5 京橋スクエア
株式会社 春光社内

TEL 03-3538-9320(代) FAX 03-3538-9220

- ①東京屋外広告コンクール 「月刊 Signs & Displays」2014.5号、総合報道 26.11.25号 全東京新聞 27.3.31号、さきがけ on The Web 他
 ②その他協会活動について（総会関係他） 新聞改造 26.6.19号 新聞展望 26.7.11号 総合報道 26.7.5号、27.1.5号

3. 会議等

(1) 委員会活動

①総務委員会

- ◇平成 26 年 5 月 8 日（木）「東商スカイルーム」 議題 第 1 回理事会審議案件等他
 ◇平成 26 年 10 月 2 日（木）協立広告会議室 議題 第 2 回理事会審議案件等他
 ◇平成 27 年 3 月 3 日（火）協立広告会議室 議題 第 3 回理事会審議案件等他

②車体利用広告等デザイン審査委員会

- ◇平成 26 年 7 月 3 日（木）「301 特別会議室」 議題 東京都都市整備局長表彰他
 ◇平成 26 年 10 月 16 日（木）「東商スカイルーム」 議題 車体利用広告における東京都都市整備局長奨励賞デザイン選考他
 ◇平成 27 年 3 月 24 日（火）「会議室 B」 議題 最近の車体利用広告におけるデザイン他

③広報委員会編集小委員会

- ◇平成 26 年 7 月 17 日（木）春光社会議室
 ◇平成 26 年 12 月 12 日（金）春光社会議室

(2) 理事会及び総会

①第 86 回定期総会（出席 46 人 委任状 41 人）平成 26 年 6 月 10 日（火）「東商スカイルーム」

- 議題 ①平成 25 年度決算書等（案）、②理事の選任及び退任について
 報告 ①平成 25 年度事業報告 ②平成 26 年度事業計画 ③平成 26 年度収支予算 他

②理事会

- ◇平成 26 年 5 月 14 日（水）（出席者 理事 13 人 監事 2 人）「東商スカイルーム」
 議題 ①平成 25 年度事業報告（案） ②平成 25 年度決算書等（案） ③理事候補者等
 ④受取会費等の使途に関する規程の改定 ⑤会員の入会について
 報告 ①車体利用広告における東京都都市整備局長賞について
 ②代表理事及び業務執行理事の業務執行状況 他
 ◇平成 26 年 10 月 8 日（水）（出席者 理事 18 人 監事 2 人）「東商スカイルーム」
 議題 ①第 9 回東京屋外広告コンクールの実施について
 ②東京屋外広告コンクール実施に伴う特別会費及び協力金の依頼について
 ③会計処理規程の改定 ④常任理事の選任 ⑤屋外広告に関わる説明会の開催について
 ⑥主たる事務所の移転について
 報告 ①公益法人立ち入り検査の結果 ②代表理事及び業務執行理事の業務執行状況 他
 ◇平成 27 年 3 月 10 日（火）（出席者 理事 18 名 監事 3 名）学士會館「203」
 議題 ①平成 27 年度事業計画（案） ②平成 27 年度収支予算（案） ③平成 27 年度定期総会開催
 報告 ①第 9 回東京屋外広告コンクールの結果報告 ②第 1 回東京都都市整備局長奨励賞
 ③平成 26 年度事業報告概要 ④代表理事及び業務執行理事の業務執行状況 他

4. 定款規則等

- 「受取会費等の使途に関する規程」の改定（平成 26 年 5 月 14 日理事会承認）
 ○「会計処理規程」の改定（平成 26 年 10 月 8 日理事会承認）

5. 組織

平成 26 年度会員数及び入会・退会（平成 27 年 3 月 31 日現在）

会員数 正会員 118 件 内訳：法人 95 件、個人 10 件、団体 12 件、（特別会員 1 件）

入会・退会 入会 法人会員 2 件 株式会社エバークローリー 株式会社リップリンク
 退会 法人会員 2 件 株式会社寺島巧芸社 株式会社トモエ

企画からデザイン・撮影・施工まで、あらゆる
 ビジュアルニーズに応える総合コマースラボ。

デジタルの美しさを、人へ、街へ。

- 銀塩写真、インクジェット出力ともにデジタル対応
- 屋外広告やバス/地下鉄のラッピングなど幅広く対応

IGG 株式会社 ラボ・銀座
 東京都中央区日本橋箱崎町20-13
 TEL. 03-5614-4440 〒103-0015

平成26年度車体利用広告媒体別・月別デザイン審査件数前年度比

平成27年3月31日

媒体 月\年度	バス			モノレール			地下鉄			J R			私 鉄			タクシー・トラック			広告 宣伝車		合 計		
	25 年度	26 年度	前年 度比	25 年度	26 年度	前年 度比	25 年度	26 年度	前年 度比	25 年度	26 年度	前年 度比	25 年度	26 年度	前年 度比	25 年度	26 年度	前年 度比	25 年度	26 年度	25 年度	26 年度	前年 度比
4月	31	25	80.6	0	0		0	0		4	3	75.0	8	3		0	1		14	5	57	37	64.9
5月	9	22	244.4	0	0		0	0		4	3	75.0	2	2		1	0		9	7	25	34	136.0
6月	12	8	66.7	0	1		0	2		5	13	260.0	3	3		0	1		10	7	30	35	116.7
7月	12	12	100.0	0	0		0	0		6	9	150.0	6	5		4	0		8	4	36	30	83.3
8月	15	3	20.0	0	0		0	0		7	4	57.1	3	4		0	1		10	2	35	14	40.0
9月	25	11	44.0	1	1		1	0		3	8	266.7	3	2		0	3		5	6	38	31	81.6
10月	12	11	91.7	0	1		0	1		3	7	233.3	1	2		1	1		10	7	27	30	111.1
11月	2	10	500.0	0	0		0	0		3	6	200.0	1	2		1	0		8	6	15	24	160.0
12月	16	9	56.3	0	0		0	0		12	13	108.3	2	4		0	1		6	4	36	31	86.1
1月	10	8	80.0	0	1		0	3		40	5	12.5	3	6		0	1		2	1	55	25	45.5
2月	15	22	146.7	0	1		0	2		9	8	88.9	4	3		1	0		6	5	35	41	117.1
3月	15	22	146.7	1	0		1	0		25	11	44.0	8	5		0	7		3	5	53	50	94.3
合計	174	163	93.7	2	5		2	8		121	90	74.4	44	41		8	16		91	59	442	382	86.4

貸借対照表

平成27年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,798,366	4,022,764	△ 224,398
未収会費	0	160,000	△ 160,000
未収金	30,000	143,000	△ 113,000
前払金	181,280	174,960	6,320
流動資産合計	4,009,646	4,500,724	△ 491,078
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	805,000	665,000	140,000
保証金引当定期預金	0	352,004	△ 352,004
共栄基金	3,300,000	3,300,000	0
特定資産合計	4,105,000	4,317,004	△ 212,004
(2) その他固定資産			
電話加入権	125,284	125,284	0
敷金	177,000	177,000	0
その他固定資産合計	302,284	302,284	0
固定資産合計	4,407,284	4,619,288	△ 212,004
資産合計	8,416,930	9,120,012	△ 703,082
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	656,960	0	656,960
前受金	10,000	40,000	△ 30,000
預り金	0	11,184	△ 11,184
流動負債合計	666,960	51,184	615,776
2. 固定負債			
退職給付引当金	805,000	665,000	140,000
固定負債合計	805,000	665,000	140,000
負債合計	1,471,960	716,184	755,776
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	6,944,970	8,403,828	△ 1,458,858
(うち特定資産への充当額)	(3,300,000)	(3,652,004)	(△ 352,004)
正味財産合計	6,944,970	8,403,828	△ 1,458,858
負債及び正味財産合計	8,416,930	9,120,012	△ 703,082

The Visual Communication Company

キングプリンティング株式会社
www.kingprinting.co.jp

□ 東京支社 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目5-8 西新橋一丁目川手ビル4F ☎03(3503)6700

正味財産増減計算書内訳表

平成26年 4月 1日から平成27年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合 計
	普及啓発	小 計	相互 コミュニケーション	小 計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用利益	0	0	0	0	1,107	0	1,107
特定資産受取利息	0	0	0	0	1,107	0	1,107
受取入金	27,600	27,600	2,400	2,400	10,000	0	40,000
受取入金	27,600	27,600	2,400	2,400	10,000	0	40,000
受取会費	6,065,100	6,065,100	527,400	527,400	2,197,500	0	8,790,000
法人会費	5,271,600	5,271,600	458,400	458,400	1,910,000	0	7,640,000
個人会費	276,000	276,000	24,000	24,000	100,000	0	400,000
団体会費	517,500	517,500	45,000	45,000	187,500	0	750,000
事業収益	3,907,000	3,907,000	640,000	640,000	0	0	4,547,000
受取広告料	310,000	310,000	0	0	0	0	310,000
行事参加料収入	0	0	640,000	640,000	0	0	640,000
屋外広告コンクール収入	1,510,000	1,510,000	0	0	0	0	1,510,000
受取デザイン審査収入	2,087,000	2,087,000	0	0	0	0	2,087,000
雑収益	0	0	0	0	31,267	0	31,267
受取利息	0	0	0	0	1,267	0	1,267
雑収益	0	0	0	0	30,000	0	30,000
経常収益計	9,999,700	9,999,700	1,169,800	1,169,800	2,239,874	0	13,409,374
(2) 経常費用							
事業費	10,664,208	10,664,208	1,026,537	1,026,537	0	0	11,690,745
役員報酬	1,742,400	1,742,400	39,600	39,600	0	0	1,782,000
給料手当	1,159,200	1,159,200	33,600	33,600	0	0	1,192,800
賞与	289,800	289,800	8,400	8,400	0	0	298,200
福利厚生費	295,636	295,636	8,564	8,564	0	0	304,200
退職給付費用	96,600	96,600	2,800	2,800	0	0	99,400
外注費	1,973,459	1,973,459	0	0	0	0	1,973,459
会議費	1,448,527	1,448,527	754,182	754,182	0	0	2,202,709
旅費交通費	413,030	413,030	9,932	9,932	0	0	422,962
通信運搬費	239,314	239,314	20,757	20,757	0	0	260,071
消耗品費	141,000	141,000	4,651	4,651	0	0	145,651
光熱水料費	24,407	24,407	1,522	1,522	0	0	25,929
支払手数料	3,402	3,402	216	216	0	0	3,618
賃借料	1,816,992	1,816,992	113,562	113,562	0	0	1,930,554
リース料	354,541	354,541	22,151	22,151	0	0	376,692
委託費	590,000	590,000	0	0	0	0	590,000
貸倒損失	75,900	75,900	6,600	6,600	0	0	82,500
管理費	0	0	0	0	3,177,487	0	3,177,487
役員報酬	0	0	0	0	198,000	0	198,000
給料手当	0	0	0	0	487,200	0	487,200
賞与	0	0	0	0	121,800	0	121,800
福利厚生費	0	0	0	0	140,878	0	140,878
退職給付費用	0	0	0	0	40,600	0	40,600
外注費	0	0	0	0	123,228	0	123,228
会議費	0	0	0	0	572,296	0	572,296
交際費	0	0	0	0	36,200	0	36,200
旅費交通費	0	0	0	0	96,678	0	96,678
通信運搬費	0	0	0	0	90,992	0	90,992
広告宣伝費	0	0	0	0	64,800	0	64,800
消耗品費	0	0	0	0	13,961	0	13,961
光熱水料費	0	0	0	0	4,572	0	4,572
諸会費	0	0	0	0	15,000	0	15,000
支払手数料	0	0	0	0	8,639	0	8,639
賃借料	0	0	0	0	340,686	0	340,686
リース料	0	0	0	0	66,468	0	66,468
委託費	0	0	0	0	289,350	0	289,350
租税公課	0	0	0	0	2,600	0	2,600
貸倒損失	0	0	0	0	27,500	0	27,500
雑費	0	0	0	0	436,039	0	436,039
経常費用計	10,664,208	10,664,208	1,026,537	1,026,537	3,177,487	0	14,868,222
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 664,508	△ 664,508	143,263	143,263	△ 937,613	0	△ 1,458,858
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 664,508	△ 664,508	143,263	143,263	△ 937,613	0	△ 1,458,858
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 664,508	△ 664,508	143,263	143,263	△ 937,613	0	△ 1,458,858
一般正味財産期首残高	143,000	143,000	0	0	8,260,828	0	8,403,828
一般正味財産期末残高	△ 521,508	△ 521,508	143,263	143,263	7,323,215	0	6,944,970
II 正味財産期末残高	△ 521,508	△ 521,508	143,263	143,263	7,323,215	0	6,944,970



東京メトロ



東京地下鉄広告会

【事務局】
〒105-0003
東京都港区西新橋1-6-21
NBF虎ノ門ビル4階
株メトロアドエージェンシー
媒体本部 媒体管理局 管理部内
TEL 03-5501-7835
FAX 03-3593-6150

東京の“ど真ん中”に情報発信

《新理事の横顔》

この度の定期総会で新しくご就任された6人の理事の方々にご登壇いただき、皆様には、主に右記の4つについてお聞きいたしました。

内容

- ①これまでお仕事されている中で、大事にしてきたこと。
- ②今、気になる話題。
- ③当協会に期待すること。
- ④楽しみ、好きなことなど

(50音順)



「昨日より今日! 今日より明日!」と着実に前進

一ノ瀬 貴士氏 (東電タウンプランニング株式会社 社長)

①私は、1985年に東京電力(株)に入社し、配電部門を中心に、情報通信事業、採用・人材育成業務等の仕事に携わり、2011年から2014年まで渋谷支社長として勤務し、昨年6月に東電タウンプランニング(株)の代表取締役社長に就任し、現在に至ります。当社は、電柱広告事業、配電事業、地中化・地域開発事業を三本柱としています。これらは、それぞれ異なるサービスを提供していますが、共通して言えることは「ゆたかで潤いのある安全な街づくりに貢献する」ことです。この使命を忘れずに、お客様の満足獲得と地域社会の発展に貢献し、会社の将来を切り拓いて行くために、「昨日より今日! 今日より明日!」と一步一步、着実に前進して行きたいと考えています。

②当社の手掛ける電柱広告の市場は、カーナビ・IT機器の普及、無電柱化の進展等に伴い、残念ながら縮小傾向にあります。こうした厳しい市場環境を打開するため、地方創生・街おこし、東京オリンピック・パラリンピック、増加する訪日外国人観光客等の「社会ニーズ」への対応や、IoT (Internet of Things)・ビッグデータ等の最新技術の活用により、新しい時代にマッチした、新しい付加価値のある電柱広告サービスの開発に挑戦して行きたいと思えます。

③屋外広告事業の発展・価値向上の大前提となる、安全で高品質、地域の街並みや景観に調和した屋外広告のサービスを屋外広告物条例や諸法令を遵守し、提供していくための活動。

④自慢できる特技はありませんが、美味しいラーメン屋巡りや週末のテニススクールで汗を流すことでリフレッシュしています。



「日々是好日」

大塚 尚司氏 (株式会社オリコム 社長)

①「日々是好日」、「一日一日を一生懸命に生きていればお天道様が見てくれている」と勝手に解釈しています。

②今日銀座を歩いているとインバウンドと言われる外国の方が非常に多く、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて海外からのお客様が増えると思われまます。今後東京の屋外広告はますます注目されることと思えます。

③協会ホームページのトップページに掲載されていますように、「首都東京の風致・美観の維持向上と業界の健全な発展を図ること」が出来ますように、微力ですが事業委員会を通してお力になれるよう努力します。

④休日はサッカー、ゴルフ、スポーツジムで体を動かしています。家でじっとしてられません。妻には「マグロ」と言われています。



「謙虚」・「誠実」・「感謝」

杉本 隆氏 (株式会社アサツミー デイ・ケイ アウトオブホームメディア局局长)

①「謙虚」・「誠実」・「感謝」 明治生まれの祖父、大正生まれの祖母が、私が幼少の頃から、事ある毎にこれらの言葉の意味、そして人としての生き方を説いておりました。社会人になってからも、これらの言葉を戒めや励ましとして生活しております。

②来年の今頃、2016リオオリンピックが閉幕すると同時に、いよいよ2020東京オリンピックに向けて、各業界においても様々な動きが加速していく事と思われまます。屋外広告業界においても、2019年に開催されるプレオリンピックやラグビーW杯、そして2020年の本番を迎えるにあたり、これからの5年間はまさに誰もが経験した事のないような激動の5年間になるかも知れまます。開催される2020年迄、この業界で何らかの業務に携わっていらればというのが、現状での細やかな望みです。

③2020年の東京オリンピック開催にあたり、屋外広告、交通広告双方において、今後、様々な制約がかかってくるのではないかと考えまます。是非とも協会としては、物言える立場として、規制ばかりでなく、エリア的には条例・規制を緩和するという事(方向性)も検討する必要があるのではないかと等々提言をしていって頂ければと思えます。

④ドライブ(1人で、当ても無く、何も考えず、好きな音楽を聴きながら)



誠心誠意、裏表なくお付き合いを

関野 茂氏 (株式会社日本スタデオ 社長)

- ①人間関係です。クライアント、媒体社、同業社の方々と、誠心誠意、裏表なくお付き合いさせていただいていることが私の財産になっています。
- ②2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向かっての大都市「東京」の変貌と屋外広告がどの様に関わっていくのか。そして役割は。
- ③協会が強いリーダーシップで都市と調和の取れた景観を維持、形成していくことに期待します。
- ④プライベートのゴルフと週末のドライブ。



目標に向けて前進あるのみ

松尾 良太氏 (株式会社博報堂 DY メディアパートナーズアウトドアメディア局局长)

- ①現場を見てから物事を判断する。判断した後は振り返らないで目標に向けて前進あるのみ。
- ②2020年に向けて、日本の街がどのような変化を遂げるか。また、その先にはどのような未来が出来るのか？
- ③日本の人々はもとより、近年急激に増加している海外からのお客様も我々が創り出す屋外広告を見ることが豊かな気持ちになって欲しい、東京は美しい街と感じてほしい。そのために協会の発展に対して微力ながらも貢献できればと思っております。
- ④楽しみ、好きになりたいことですが、社会人になって30年目にして、ゴルフを始めました。やると決めたからには、一筋にプレーをしてくださるメンバーの皆様には、ご迷惑をかけない程度にはなりたいです。



常にチャレンジ精神を忘れない

森川 秀二氏 (リンテック株式会社取締役執行役員)

- ①座右の銘、好きな言葉：猪突猛進、失敗は成功の基、常にチャレンジ精神を忘れない。
- ②広告市場もデジタル化に向けて一步一步変遷の道をたどっており、数年後に控えた各イベントに向けてバリアフリーを含めた日本の新たなサイン・広告が開発されることを期待しています。ただ、札幌の看板落下事故を教訓にし、安全性を最優先にした工事管理しなければならず、その啓発活動を継続的に行う必要性を強く感じております。
- ③2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて「安全・安心の街づくり(ユニバーサルデザイン・バリアフリー・環境製品など)」を推進し、同協会から世界に発信できる有用なサインシステムを構築していただきたいと思っております。
- ④趣味はゴルフ、50歳から始めて現在に至りますが、全く上達しませんがゴルフを通じて、あらゆる分野の方々と交流を持った事が私の財産だと思っています。

INTERACTIVE COMMUNICATION

NKB INC.

人と情報は動くもの、
だから交通広告&インターネット。

株式会社NKB

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル9階
TEL.03-3504-2100(代) FAX.03-3504-2101

シリーズ「これからの商業サインを考える」－4

商業サインと公共サインの融合一体化

特定非営利活動法人サインセンター 理事長 太田 幸夫

1 サインとはなにか

今回は「サイン」の用語についてまず説明しておきたい。サインとは「意味をもつ事物や状況のしるし(記号)全体のこと」(『サイン・コミュニケーション1,2 CI/環境』太田幸夫+坂野長美共編著, 柏書房 ¥16,000, 1989-P329, 1993-P318)。生物全体が感知するシグナルから人間の創造になるシンボル、そして言語を事例とするシンボル体系まで含まれる。体温や脈拍は医学上のサイン、空の雲行きや窓の水滴は気象上のサインなど、環境を構成するあらゆるものはサインといえる。

サインは情報の素子と言える。サインは個別な意味を示すだけでなく、他のサインと関連して複合的な意味を表す。そうした複合的な意味が情報である。情報は生物の誕生とともにあり、生物としての生活主体が認知し評価し対応する状況関係である。

サインを軸にしてより良い環境情報を整えようとするとき、そのサイン環境のあり方は、環境の種類たとえば商業環境、業務環境、住環境、交通環境、教育文化環境などによって当然異なってくる。けれども商業サインと公共サインが互いのサインの目的を損ねる関係は改善されなければならない。品川駅のコンコースでは、切符売り場など駅の業務空間に商業サインを登場させない配慮がなされている。

環境などの環境評価基準とみなされるアメニティーには、安全性、快適性、機能性、利便性、審美性、保健性、文化性などの多様な側面が重用とされる。アメニティーの高い都市環境づくりのためにも、商業サインと公共サインの相補関係のあり方は重要になる。

2 商業サインと公共サインの融合一体化

阪神電鉄梅田駅の地下プラットホームは1970年代、ひどい環境にあった。20社ほどの関係業者は柱と言わず壁と言わず200箇所余り、あらゆる隙間に看板を取り付けてスラム化寸前であったと聞く。それを全て撤去して、交通広告のサインシステムとして新たにリフォームし、商業サインと公共サインの相補関係を実現させた日本サイン株式会社(北山廣司社長・当時)の勇氣ある実践は注目に値するものであった。プラットホームと並行に商業サインを取り付け、プラットホームと直角に公共サインを取り付けたのだ。

プラットホームと並行な商業サインには二つのテーマが与えられた。「世界の子供」と「日本の美」。商業サイン表示面の半分には世界の子供の写真を入れ、日本の美と題した商業サインには、広告面の半分には榊莫山による揮毫があしらわれた。1文字で100万円以上の価値と見られていた芸術作品であった。

電車の乗降客はプラットホーム上で電車を待つ間、向いのプラットホームのそれら商業サインが目に入る。乗降時にはプラットホームを移動しながら視界に入るのは電車や路線の名前、行き先、発車時間、停車駅など、公共サイン情報だけが目に入って、それら公共サイン情報を見るのに商業サインが邪魔するこ

的確なメディア展開により 最良のソリューションへ導きます。

屋外広告・放送広告・交通広告・デジタルサイネージ事業



長田広告株式会社 東京支社 交通事業部

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-2 古賀オールビル6F Tel.03-5643-9330 Fax.03-5643-9331

とはない。

その成果は、東京の営団地下鉄代表団に対する梅田駅リフォーム以前と以後のプレゼンテーションで高く評価され、東京大手町駅から始まる営団地下鉄全体のサイン計画になって、日本におけるターミナルサインの新しい潮流を創ることになった。

3 サインによるコミュニケーション環境

筆者が代表を務める特定非営利活動法人サインセンターは東京青山1丁目の駅の隣に永らく事務所を置いていた。足元の地下鉄ターミナルを舞台にして、サインによる望ましいコミュニケーション環境を研究開発するプロジェクトを立ち上げたのは1980年代後半であった。商業サインと公共サインが同じ交通環境にあって如何に相補関係を創出できるかを、駅名標示と場所のアイデンティティデザインとして考察した。

幸いその地域を特徴付けるアイデンティティとして地下鉄ターミナルの上にはHondaの本社が存在する。その当時、人体のように自然に動くHondaのロボット開発が、国際的にも注目を集めていた。日比谷駅であれば公園を、築地駅であれば魚市場をモチーフにして、駅のアイデンティティをデザインしていたと思う。



具体的な作業は、駅構内の実測から始めた。そしてASIMOロボットの映像イメージを中心にして、ターミナル空間を今でいうVRによって全面リフォーム。壁、柱、一部床から天井に至るまで、「プロジェクトマッピング」をダイナミックにほどこして、商業サインが、駅をアイデンティファイする環境デザインにした。

駅名、路線案内、改札口、切符売り場、出口案内など、交通公共サインは、壁面の一定の高さ、目線のやや上に統一して小サイズながら、周辺のノイズはなくして、色を添えたワンポイントマークのデザインとしてあしらった。路線を変える階段の登り口

はゲートのイメージにして、必要な公共情報をピクトグラムとともに集めてデザインした。

その3D/VRの成果は関係業界を100社ほど集めて、東京都庁の大会議場で2回にわたって発表した。今もってそのテーマ発表の成果を乗り越え得た事例は現れていない。

Energy of Communication

広告もeCO時代へ。

あらゆる面から広告という情報力をプロデュースし、お客さまのニーズに合った広告戦略をご提案してまいります。

KYORITZ
ADVERTISING AGENCY

協立広告株式会社

〒160-0007 東京都新宿区荒木町13-8 協立ビル Tel:03-3355-1911 Fax:03-3355-4170 URL:<http://www.kyoritz-ad.co.jp>

日本のサインと空間デザイン

『姫路光絵巻「HAKUA」』 — 3D プロジェクションマッピング —

その優美な姿から「白鷺城」の愛称で親しまれる国宝で世界文化遺産の姫路城。このたび約6年にわたる修復を終えて今年の3月27日にグランドオープンしました。

5月3日～5日には歴史や逸話を盛り込んだプロジェクションマッピングによる壮大なスケールの映像ショー『姫路光絵巻「HAKUA」—新たなる羽ばたき—』が繰り広げられ、訪れた約19万人を魅了しました。



出典 月刊 Signs & Displays 2015. 6月号 (マスコミ文化協会発行) より

事務局だより

◆会議・行事等報告

第87回定期総会
6月18日(木) 15時30分～16時30分
LEVEL XXI 東京会館

臨時理事会 16時30分～
会員相互の交流会 16時50分～

車体利用広告等デザイン審査委員会
7月7日(火) 13時30分～15時
丸の内二丁目ビル会議室B

編集小委員会

7月28日(火) 13時30分～14時30分
春光社会議室

事業委員会

8月19日(水) 13時30分～14時30分
オリコム役員会議室

◆今後の予定

第2回総務委委員会 9月下旬～10月上旬頃
第2回理事会 10月予定

各種お知らせ

◇新たに屋外・交通部門が加わる「第54回JAA広告賞」

消費者が選んだ広告コンクールとして(公社)日本アドバイザーズ協会が実施している「JAA広告賞」に今回から屋外・交通部門が加わりました。

対象期間 2014年10月1日～2015年9月30日まで掲出された広告

応募期間 2015年6月1日(月)～10月9日(金) 発表2015年12月17日(木)

※詳細は公益社団法人日本アドバイザーズ協会 電話03(3544)6580

JAA広告賞Webサイト <http://www.jaa.or.jp/useful/>

◇屋外広告に役立つ書籍のご紹介 「広告景観」屋外広告の知識 デザイン編(事例集)

西川 潔著(筑波大学名誉教授) ㈱ぎょうせい発行(本体3,400円+税)

国内外の屋外広告と景観の優れた事例をオールカラーで紹介。お問合せ ㈱ぎょうせい 電話0120-953-431

<http://www.ad-nikko.co.jp>

伝えることが仕事です。



総合広告代理店
株式会社 日広通信社

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3-3 新麹町ビル2階 TEL.03-3263-3521(代) FAX.03-3263-3509

サイン・ディスプレイ/POP制作

電柱・交通広告/マスメディア

デザイン・印刷物・販促プランの提案

展示会トータルプロデュース

出展ブース企画・運営